



令和3年度(2021年度) 八王子市地域づくり推進事業

長房中学校区 地域づくり推進会議

～ 私たちが描く地域のありたい姿を実現するために～

第3回

令和3年(2021年)10月3日(日)

八王子市 未来デザイン室
株式会社アール・ピー・アイ



1. 本日のプログラム

1 開会

2 オリエンテーション

- ・法政大学図司ゼミ学生紹介
- ・本日の検討内容の確認

3 議題

(1) 学生と地域の魅力について語ろう

- ・これまでの検討経過を振り返り
- ・学生からまち歩きや事前調査に関する結果発表
- ・意見交換

(2) アクションプランを検討しよう

- ・資料1「長房中学校区の将来ビジョンを実現するためのアクションプラン一覧(案)」参照

【休憩】

(3) 地域カルテの構成を確認しよう

資料2「地域カルテ構成案(修正版)」

第2回推進会議 資料2「長房中学校区地域カルテ(レイアウト案)」参照

(4) 地域づくり推進会議の運営方法を検討しよう

4 閉会

- ・全体スケジュール及び次回の開催日時等の確認

推進会議でのお約束

その1 : みんなの発言に耳を傾けましょう。

(聞き上手になる)

その2 : 小さな気づきも発言しましょう。

(話し上手になる、でも一人で話しすぎない)

その3 : 自分とは異なる意見を尊重しましょう。

(意見を批判しない)

その4 : 肩書きをはずして話し合しましょう。

(立場にこだわらない)

その5 : みんなで意見や考えを共有しましょう。

(結論を無理に出さない)

2. アクションプランを検討しよう

資料1「長房地域の将来ビジョンを実現するためのアクションプラン一覧(案)」

アクションプランにおける優先分野の検討は、第3回と第4回に分けて行います。
今回(第3回)は、これまでに出たアクションプランをもとに
今後優先的に取り組みたい分野を検討します。

(1) これまでに出たアクションプランの振り返り

(2) 分野ごとにアクションプランの意見交換

- ・資料1をもとに、分野ごとに重要だと思う取組や連携して解決したいことなどの視点で意見交換を行います。

(例)

「地域コミュニティの活性化」のあいさつ運動は、知らない人同士がつながる取組として重要だと思う。

「地域情報の発信力強化」の子どもたちに地域情報を伝えることは、学校や保護者、子ども会と連携して、しっかりと取り組んでいきたい。

(3) 今後優先的に取り組む分野の検討

- ・前段の意見交換を踏まえ、今後連携して取り組みたいアクションプランの投票を行います(1人3票を予定)。
- ・投票結果を踏まえ、今後優先的に取り組む分野について意見交換を行います。なお、本投票は、現時点での参加者の皆様が思う優先分野が見える化するために実施するものです。

優先分野は、第4回推進会議(10月下旬)で決定する予定です。

3. 地域カルテの内容を確認しよう

(1) 情報提供及び不足情報の分担の確認

資料2「地域カルテ(構成案)」

(2) 地域固有ページの概要検討

第2回推進会議 資料2「長房中学校区地域カルテ(レイアウト案)」

(3) 実施方法及びアンケート内容の決定

アンケート実施方法(案)

ア 配布方法: 電子及び紙

イ 実施時期: 令和3年(2021年)10月中旬頃

ウ 対象: 長房中学校区に在住、または関わりがある方

エ 周知方法: 参加者の皆様がもつネットワークで発信

オ 回収方法: (電子)入力データを抽出できるため、回収不要

(紙)参加者の皆様が個人及び所属団体を通じて回収

アンケート結果は、第5回推進会議(11月上旬予定)で共有し、地域カルテへの反映内容を検討後、地域カルテ(案)を決定する予定

アンケート内容(案)

将来ビジョンについて 中学校区別ワークショップで出た2案を提示

問 長房中学校区の将来ビジョンについて、お答えください。(1つ回答)

回答 「よい」「どちらかといえばよい」「どちらかといえばよくない」「よくない」の4項目

問 将来ビジョンについて、他の案があればお答えください(キーワードでも構いません)。(自由回答) 例:長房の誰もがつながりゆるやかに支え合えるまち 等

地域カルテについて

問 あなたが多くの人に発信したい長房中学校区の魅力をお答えください。

(自由回答) 例:美味しいスイーツのお店がある、写真映えするスポットがある 等

問 普段の生活のなかでどのような情報があったらいいと思いますか。

(自由回答) 例:公衆電話、子育て支援施設、子どもが安全に遊べる施設 等

説明文に資料2「地域カルテ構成案」にある項目を事前に提示し、そのほかの追加情報を何う形とする。

問 中学校区内での役立つ情報はどのような方法で入手したいですか。(複数回答可)

「地区の広報誌」「メール配信」「地区情報をまとめたWebサイト」

「SNSでの配信」「その他(具体的に:)」

4. 地域づくり推進会議の運営方法を検討しよう

本市では、地域住民や活動団体等、多様な方々が参画して地域に関する様々な内容を議論する地域主体の会議体となる推進会議を市内の全37中学校区に設置すること目指しています。

(詳細は、P6のイメージ図のとおり)

現在、市全体に地域づくりを展開するため、長房中学校区と川口中学校区をモデルに推進会議を設置し、会議体の進め方や体制などを参加者の皆様とともに検討をさせていただいているところです。

今回は、これまでの推進会議においてお話をさせていただいた参加者に関する内容などについて、意見交換を行います。

(1) 推進会議の参加者について

推進会議において、どのような団体等が参加すれば多様な地域課題等に対応することができますか。

【例】

- ・ 町会、自治会
- ・ 学校運営協議会
- ・ 青少年対策地区委員会
- ・ 国際関係(国際協会等)
- ・ 地域の実情に応じて必要となる団体
(環境関係、商店会関係、農業関係 等)
- ・ 住民協議会
- ・ 民生委員児童委員協議会
- ・ 子ども関係(PTA、保育園・幼稚園等)
- ・ 市民活動関係(NPO、福祉ボランティア等)
- ・ 地域住民

(2) 推進会議と地域団体等との「連携」について

地域づくりを推進するにあたっては、推進会議と地域団体との「連携」や、地域団体同士での「連携」が重要となります。今後、推進会議が活動していくうえでどのような方法であれば、地域全体を巻き込むような「連携」を図ることができますか。

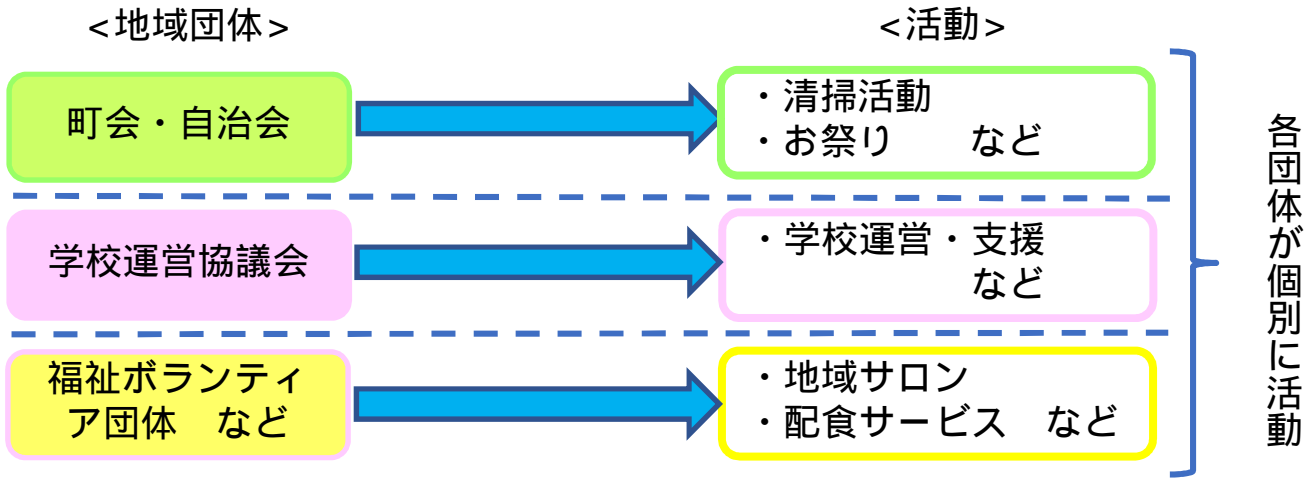
【取組例】

- step1 参加者の皆様から所属する団体等に情報を共有する。
個人参加の方は、周りの方に対して情報を共有する。
- step2 共有された情報をもとに、所属団体等ごとに地域づくりの内容を検討する。
- step3 検討内容を参加者の皆様が集約し、推進会議の場で御発言をいただく。

第4回推進会議では、今回の検討を踏まえ、令和3年度(2021年度)における長房中学校区地域づくり推進会議の参加者を決定します。

地域づくり推進会議のイメージ図

【現在】



【目指す姿】

